



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月12日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
コード番号 6626 URL <https://www.semitec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 大助
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 小島 一浩 TEL 03 (3621) 1155
四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,671	8.9	880	△8.1	1,246	31.1	966	30.2
2022年3月期第1四半期	5,204	32.9	958	60.9	951	69.2	742	94.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,909百万円(132.2%) 2022年3月期第1四半期 822百万円(123.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	339.90	—
2022年3月期第1四半期	261.06	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	25,262	17,274	68.3	6,077.36
2022年3月期	23,720	15,592	65.7	5,485.72

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 17,274百万円 2022年3月期 15,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,000	7.2	1,350	△25.8	1,360	△26.5	935	△34.8	328.94
通期	22,770	8.0	3,100	△4.5	3,120	△10.3	2,165	△19.7	761.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	2,842,900株	2022年3月期	2,842,900株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	512株	2022年3月期	459株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	2,842,428株	2022年3月期1Q	2,842,489株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、ウクライナ紛争に伴うエネルギーや原材料の価格高騰、世界的なインフレ懸念、上海を中心とした中国でのロックダウンによる物流等の混乱が発生し、先行き不透明感が増しました。

この状況下、当企業グループの業績は、為替レートが大幅に円安方向に動いたこともあり売上高は、前年同四半期を上回ることができました。自動車関連の売上高については、国内メーカー様の生産調整がありましたが、海外メーカー様向けの販売が増加したことで、前年同四半期を上回りました。また、医療関連、OA機器及び産業機器関連の売上高についても順調に推移し、前年同四半期を上回りました。なお、家電・住設関連の売上高については、上海を中心とした中国でのロックダウンの影響により、前年同四半期を下回りました。

営業利益は、原材料価格等の高騰により製造原価の上昇を受け、利益率が若干低下し、前年同四半期を下回りました。なお、当第1四半期末の為替レートが前連結会計年度末に比べ円安となったことによる為替差益を計上したこと、フィリピン旧工場建物売却に伴い固定資産売却益を計上した事により、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期を大幅に上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,671百万円（前年同四半期比8.9%増）、営業利益は880百万円（前年同四半期比8.1%減）、経常利益は1,246百万円（前年同四半期比31.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は966百万円（前年同四半期比30.2%増）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

家電・住設関連及びOA機器関連の売上高は、前年同四半期に比べやや増加いたしました。自動車関連の売上高は、国内メーカー様の生産調整が継続したことにより、前年同四半期を下回りました。セグメント利益は、医療関連の内部取引及びフィリピン子会社向けの素子支給増加により、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高1,331百万円（前年同四半期比11.3%減）、セグメント利益194百万円（前年同四半期比8.2%増）となりました。

(中国)

家電・住設関連の売上高は、上海を中心とした中国でのロックダウン影響により減少しましたが、自動車関連及びOA機器関連、産業機器関連の売上高は増加いたしました。セグメント利益は、原材料価格等の高騰やロックダウンに伴う生産性の低下により、前年同四半期を下回りました。これらの結果、売上高2,034百万円（前年同四半期比8.1%増）、セグメント利益342百万円（前年同四半期比7.5%減）となりました。

(その他アジア)

自動車関連、OA機器関連、産業機器関連及び家電関連の売上高は増加いたしました。セグメント利益は、原材料価格等の高騰に加え、運送費及び電気料金の上昇があったものの、生産効率化による製造コストダウンにより、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高1,576百万円（前年同四半期比29.1%増）、セグメント利益324百万円（前年同四半期比19.5%増）となりました。

(北米)

医療関連、自動車関連及び産業機器関連の売上高は増加いたしました。セグメント利益は医療関連を中心に増加いたしました。これらの結果、売上高729百万円（前年同四半期比21.3%増）、セグメント利益194百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

【用途別比較】

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
OA機器	821	981	160	19.4%
家電・住設	1,243	1,228	▲ 15	▲ 1.2%
自動車	1,486	1,632	146	9.8%
産業機器	709	838	129	18.1%
医療	551	586	35	6.3%
情報機器	88	89	1	1.1%
その他	306	317	11	3.5%
合計	5,204	5,671	467	8.9%

【販売先地域別比較】

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
中国	1,647	1,726	79	4.8%
日本	1,268	1,045	▲ 223	▲ 17.5%
韓国	742	1,013	271	36.5%
東南アジア他	636	817	181	28.4%
米国	599	729	130	21.7%
欧州	230	276	46	20.0%
台湾	82	65	▲ 17	▲ 20.7%
合計	5,204	5,671	467	8.9%

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末日における財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べ、1,542百万円増加し、25,262百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,572百万円増加し、18,693百万円となりました。

これは、主に現金及び預金、商品及び製品と受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ30百万円減少し、6,569百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の減少によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ99百万円増加し、5,332百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ238百万円減少し、2,656百万円となりました。

これは、主に長期借入金とリース債務の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ1,681百万円増加し、17,274百万円となりました。

これは、主に利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加によるものであります。なお、自己資本比率は68.3%となり、1株当たり純資産額は、6,077円36銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、先行き不透明で予測困難な状況でもあることから、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を据え置くことと致しました。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,565,349	6,415,274
受取手形、売掛金及び契約資産	4,325,365	4,657,592
電子記録債権	1,064,532	887,393
商品及び製品	2,845,553	3,315,544
仕掛品	972,739	920,751
原材料及び貯蔵品	1,568,769	1,671,703
その他	789,692	839,280
貸倒引当金	△11,429	△14,150
流動資産合計	17,120,573	18,693,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,458,465	4,279,237
減価償却累計額	△2,513,697	△2,215,603
建物及び構築物(純額)	1,944,768	2,063,633
機械装置及び運搬具	6,862,517	7,120,267
減価償却累計額	△5,019,577	△5,250,572
機械装置及び運搬具(純額)	1,842,939	1,869,695
土地	587,692	590,816
建設仮勘定	409,104	259,820
使用権資産	1,245,673	1,163,462
減価償却累計額	△427,939	△457,319
使用権資産(純額)	817,733	706,142
その他	1,357,962	1,440,425
減価償却累計額	△992,301	△1,040,690
その他(純額)	365,660	399,735
有形固定資産合計	5,967,899	5,889,844
無形固定資産		
ソフトウェア	46,092	42,639
その他	1,406	1,407
無形固定資産合計	47,498	44,046
投資その他の資産		
投資有価証券	183,768	199,357
繰延税金資産	66,079	72,477
その他	336,844	365,730
貸倒引当金	△2,031	△2,031
投資その他の資産合計	584,661	635,533
固定資産合計	6,600,059	6,569,425
資産合計	23,720,632	25,262,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,306,384	1,401,366
設備関係支払手形	25,623	23,314
電子記録債務	473,870	493,691
短期借入金	950,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	600,027	600,027
リース債務	184,418	186,368
未払法人税等	300,864	356,235
その他	1,391,318	1,321,186
流動負債合計	5,232,507	5,332,190
固定負債		
長期借入金	1,259,101	1,109,094
長期末払金	157,610	156,000
リース債務	784,930	657,657
繰延税金負債	443,133	492,655
退職給付に係る負債	237,788	227,825
その他	12,707	13,151
固定負債合計	2,895,270	2,656,384
負債合計	8,127,778	7,988,575
純資産の部		
株主資本		
資本金	773,027	773,027
資本剰余金	653,495	653,495
利益剰余金	12,456,007	13,194,756
自己株式	△1,558	△1,910
株主資本合計	13,880,972	14,619,369
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,702,888	2,648,124
退職給付に係る調整累計額	8,992	6,744
その他の包括利益累計額合計	1,711,881	2,654,869
純資産合計	15,592,854	17,274,238
負債純資産合計	23,720,632	25,262,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	5,204,394	5,671,344
売上原価	3,150,226	3,542,309
売上総利益	2,054,168	2,129,035
販売費及び一般管理費		
給料	349,502	384,246
賞与	74,957	90,918
法定福利費	58,444	79,726
福利厚生費	19,331	24,060
退職給付費用	16,118	16,484
役員報酬	65,132	72,317
雑給	4,477	4,746
研究開発費	123,255	147,287
その他	384,556	428,516
販売費及び一般管理費合計	1,095,775	1,248,304
営業利益	958,392	880,730
営業外収益		
受取利息	12,411	1,573
為替差益	-	357,100
雑収入	18,205	24,834
営業外収益合計	30,617	383,508
営業外費用		
支払利息	11,823	14,249
為替差損	24,534	-
雑損失	1,566	3,074
営業外費用合計	37,923	17,324
経常利益	951,085	1,246,914
特別利益		
固定資産売却益	-	98,556
特別利益合計	-	98,556
特別損失		
役員退職慰労金	-	23,390
特別損失合計	-	23,390
税金等調整前四半期純利益	951,085	1,322,081
法人税、住民税及び事業税	206,906	312,607
法人税等調整額	2,118	43,329
法人税等合計	209,025	355,937
四半期純利益	742,060	966,143
親会社株主に帰属する四半期純利益	742,060	966,143

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	742,060	966,143
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	78,470	945,235
退職給付に係る調整額	1,563	△2,248
その他の包括利益合計	80,033	942,987
四半期包括利益	822,094	1,909,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	822,094	1,909,131

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、時価算定会計基準適用指針の適用による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	1,501,222	1,880,933	1,221,154	601,083	5,204,394
セグメント間の内部売上高又は振替高	553,074	913,055	816,369	7,207	2,289,707
計	2,054,297	2,793,988	2,037,524	608,291	7,494,101
セグメント利益	179,398	370,425	271,513	165,709	987,046

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、
石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、
SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	987,046
セグメント間取引消去	13,708
棚卸資産の調整額	△43,899
その他	1,536
四半期連結損益計算書の営業利益	958,392

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	1,331,203	2,034,105	1,576,742	729,293	5,671,344
セグメント間の内部売上高又は振替高	574,669	955,834	1,156,898	15,215	2,702,618
計	1,905,872	2,989,940	2,733,641	744,509	8,373,962
セグメント利益	194,176	342,292	324,576	194,373	1,055,419

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易（上海）有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、石塚感応電子（韶関）有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子（深圳）有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,055,419
セグメント間取引消去	△15
棚卸資産の調整額	△175,598
その他	925
四半期連結損益計算書の営業利益	880,730

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。